

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と



思えるまちづくり

がまチョコ

NEWS

12月号

2022年12月20日発行
No.189

蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者：東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所：東近江市市子川原町461-1・蒲生コミュニティセンター内 TEL / FAX：0748-55-3030



師走の色を
見つけました!!

ガリ版伝承館周辺

蒲生地区団体長会議

11月9日蒲生地区まちづくり協議会加盟の27団体を対象に「各種団体長会議」を蒲生コミュニティセンターで開催しました。

この会議では、「各種団体の活動内容の紹介」「団体相互間の共通課題や今後の展望」について話し合うことを目的に約4年振りに行いました。まず団体課題として、「部員の高齢化、役員の後継者不足、若い世代の参加が少ない」等を提議され、「交流の場をたくさん増やし後継者の理解を深めている、有望な人材がいれば直接加入勧誘している」等の意見が出された。共通課題では、「団体会費、後援会費等の見直しや統一金額」が提案されましたが、各種事業等に影響が及ぼす可能性があるため、調整にはもう少し時間がかかるようでした。

次に「事務局への負担割合」についての提案がされ、回答では、「なるべく事務局に負担をかけないよう順次改善している」や「現状ですべて事務局に頼らないと運営できない」等団体によっては極端



な発言もあった。各種団体の課題解消に向け、今後もこのような会議が必要であると感じた。

【蒲生地区まちづくり協議会】

「蒲生地区まちづくり フォーラム」開催の案内

日時：令和5年2月4日（土）13：30～

場所：あかね文化ホール

講演：「子どもたちを取り巻く SNS の実態」

講師：松浦広明 氏

主催：蒲生地区まちづくり協議会

多くの人で賑わった秋のイベント

蒲生地区文化祭



11月4日～6日まで、令和4年度の蒲生地区文化祭を3年振りに開催しました。一昨年は中止、昨年は展示のみの開催と、新型コロナウイルスの影響をまともに受け、従来の文化祭の形が大きく変わり、今年度も開催が危ぶまれましたが、実行委員会で内容、規模等検討を重ね、従来の体験教室・お楽しみ抽選会・表彰式に関しては見送り、舞台発表・各種展示・スタンプラリーを開催する事としました。

開催までは、どれだけの出展・出場の応募があるか、気になる状況でしたが、締め切りが近づくにつれ、展示・舞台共に応募があり、特に展示に関しては従来の規模近くあり玄関にも綺麗な菊花の展示をしていただきました。園・学校関係の立体作品は従来よりも数多く出展していただき、大変多くの方に足を運んでいただきました。最終日は、園・学校、各デイサービスの作品展示を17時まで延長し、3日間で約1,750名あまりの市民の方にご来場いただき厚くお礼申し上げます。

開催に向けて、実行委員・各自治会長・各クラブ長・各地区理事の皆様には会議、準備、片付け等大変お世話になり感謝申し上げます。

今年度の文化祭は、従来通りの開催ができる為の一歩ではなかったかと実行委員一同、認識を新たにしま

した。最後に、文化祭開催に向けて関わっていただきました、全ての方にお礼を申し上げます。大変有難うございました。



【蒲生地区文化祭実行委員会】

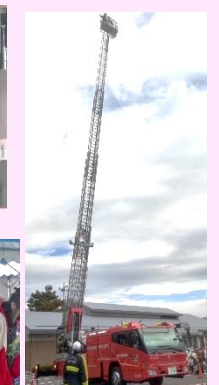
蒲生いきいきあかねフェア

11月20日蒲生地区の「第23回蒲生いきいきあかねフェア」を、コロナ禍の中、3年振りに開催する事が出来ました。コロナ感染症対策に万全を期し、会場設営において来場いただいた皆様には、ご不便をお掛けしたと思っておりますが、予想を上回る来場者数に驚かされたところであります。当日の天気も、予報段階で降水確率80%と発表される中、曇天で風も無く、若干気温も高めで過ごしやすく、終日賑わいと活気に満ちた会場に笑顔が溢れていた事に、関係者一同胸を撫でおろさせていただきました。

このフェアは、滋賀蒲生町農業協同組合・蒲生地区まちづくり協議会・東近江市商工会蒲生支部が、輪番制で実行委員長を務め、東近江市蒲生支所の支援を受け、蒲生が益々明るく・元気で・活力ある地区即ち、今後住み続けたい地区でありたいと願いを込めて、実施されております。今回も、蒲生地区区内で活動いただいている団体やグループの皆様、商工会会員企業のご協力を得て、出店ブースを埋め、フェアを盛り上げていただきました。

メイン司会の浅井笑さんの澄み切った声と笑顔でスタートした「蒲生いきいきあかねフェア」は、小椋市長はじめ小寺代議士、地元県議会・市議会議員の皆様にご臨席を賜り、開会式に花を添えていただきました。ステージショーでは、出演者のパフォーマンスに来場いただいた皆様は拍手を送り、大いに楽しんでいただきました。

また、多くの来場者を迎えた会場内では、賑わいそのものであり、蒲生地区の明るさと元気をいただき、しっかり受け止めさせてもらい、今後に繋げていきたいと強く感じさせてもらいました。改めて皆様にご感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。



【蒲生いきいきあかねフェア実行委員会】

(武佐駅編)

武佐駅の山側を走る道路沿いを東に向かって5分ほどで長光寺に到着する。ちょうど、聖徳太子薨去1400年ということで、ご本尊の特別拝観を開催されていて賑わっていた。境内も出店が出て、にぎやか。ここで、四国八十八箇所がわずか10分で巡れるとのこと、すぐさま挑戦。宣伝文句とおりだった。大きな敷地にある真言宗のお寺だった。



蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

二十歳のつどい・謝恩会

日時：令和5年1月8日(日) 受付 15:00~

場所：あかね文化ホール

内容：記念写真、歓談など

一緒に遊んだ友達や、お世話になった先生に会いに来ませんか？一生に一度の記念になる日を皆さんでお祝いしましょう！

【二十歳のつどい実行委員会】

蒲生野・万葉ロマンの会

(第2回・講演会)

晩秋の11月27日(日)、絶好の好天に恵まれた万葉の森船岡山で今回は八日市郷土文化研究会会長藤本長蔵氏を講師に迎え40人の参加者で先ず小高い丘にある万葉歌碑のもとで解説が始まりました。万葉の歴史・文化・伝統を大切にしたいまちづくりを定めた東近江市憲章をみんなで読み上げた後、天智7年(668年)5月5日に蒲生野遊獵の時交わされた歌であかねさす紫野行き標野行き野守は見ずや君が袖振る(額田王)、紫草のほへる妹を惜くあらば人妻ゆゑにわれ恋ひめやも(大海人皇子)が刻まれており、経緯を聞かせて頂きました。

紅葉した散策路を降り、万葉レリーフ前では万葉集の基礎知識と4,516首もある中で、この相聞歌はNHKの人気調査では全国でNo.1であったことや、当時の社会情勢や人間関係を面白おかしく語って頂き盛り上がりしました。

その後は万葉植物園へと移り、「令和」の元号の経緯が万葉集から生まれた説明や約90種もの植物の裾には詠まれた歌と植物の説明パネルもあり、改めて万葉の世界にひたれるひとときとなりました。



蒲生地区まちづくり協議会(万葉ロマンの里づくり部会)

再発見

連載 がもうの話

蒲生地区まちづくり協議会
(万葉ロマンの里づくり部会)

114

石塔寺(その10) 『近江輿地志略』の石塔寺記事

江戸時代中期の享保19年(1734)、膳所藩により編まれた近江国の地誌が『近江輿地志略(よちしりやく)』である。編者は藩の儒学者である寒川辰清で、5カ年の実地踏査を経てまとめられた。全100巻の巻63(蒲生郡第10)に石塔村が載り、石塔寺と阿育王石塔、野矢氏墓、犬墓のことが記されている。

寒川は石塔寺を訪れて住職より「寺記」と「石塔寺物語」(野矢氏著)とを渡された。そこで両書を『近江輿地志略』に簡潔に載せている。両書の中心となるのは阿育王塔の発見譚である。大略はほぼ同じであるが、後者では天皇が遣わした勅使を鎮守府將軍源成頼とし、獵師の名前を佐倉谷(佐久良谷)北脇の野矢光延とするなど、「寺記」とは少しずつ

異なる。

「寺記」には、慈眼大師(天海)が弟子の行賢に命じて石塔寺を再興させたこと、徳川家光の時に寺領18石の御朱印が下されたことなども記される。

『近江輿地志略』に載る野矢氏墓は獵師の野矢光盛の墓で、犬墓は光盛の獵犬の墓のことである。これらは、三重石塔の南側の土壇にあった。



「野谷光盛墓」標石



蒲生コミュニティセンター

529-1531 滋賀県東近江市市子川原町 461-1
☎0748-55-0207 IP050-5801-0207 FAX0748-55-3898

LINE 公式アカウント



友達募集中
ID@508qfqtn

教室・講座あんない

蒲生わいわいサロン



参加者募集中

1月11日(水) 10時~11時30分

おとなの朗読会 朗読を楽しみましょう

(朗読サークル ひだまりの会)

【会場】蒲生コミュニティセンター 小ホール

【定員】30名 動きやすい服装でお越しください

●申込・問合せ先 蒲生コミュニティセンター
(受付時間) 9:00~17:00

(R4.10月の様子)



(R4.11月の様子)



詳しくはQRコードよりチラシをご覧ください

【年末年始休館…1月29日~1月3日】

よいお年をお迎えください



わいが屋@せせらぎで楽しいひと時を♪

1月の開催案内

1/19
(木)

13:30~15:00

どなたでも参加
できます!

『カホンをたたくて楽しもう!』

カホンとはパーカッションの打楽器です
東近江市社会福祉協議会 蒲生事務所せせらぎ
東近江市市子川原町 676-1

場所
問合せ

TEL 0748-55-4895 IP 050-5802-2528
【第2層協議体わいがや支え合い蒲生】

蒲生子育て支援センター 子育て支援情報

《ふれあいタイム》

広場では、手あそび、わらべうた、おはなしなどを親子で楽しみ、ふれあう時間をもつ「ふれあいタイム」を実施しています。親子でほっこり楽しい時間を過ごしましょう。ぜひ、つどいの広場にお越しください。



日時: 1月25日(水) 10:30~10:50
2月2日(木) 10:30~10:50

問合せは…蒲生子育て支援センター

TEL0748-55-4889 IP050-5802-9361

第23回あかね年賀状展

令和5年のガリ版や版画で作成したもの、水彩画、絵手紙、油絵、水墨、色鉛筆、クレヨン等で手書きしたもの、など手作りの作品を募集・展示します。

作品条件: 自分で作成したもので郵便ハガキの大きさとし、用紙は問いません。

出展方法: 作品の表面に名前と年齢(学年)を記入し、下記へお送りいただくか、直接お持ちください。

応募締切: 令和5年1月9日(月・祝)

作品展示: 令和5年1月15日(日)~31日(火)

応募先: 蒲生コミュニティセンター

「あかね年賀状展」係まで

529-1531 東近江市市子川原町 461-1

盆梅展

今年も、「趣味の会」の皆さんが大切に育てられた可愛らしい梅の花が、香り豊かに咲き誇ります。

【期間】1月15日(日)~2月15日(水)

【場所】蒲生コミュニティセンターエントランス

ガリ版ワークショップ開催

(一社)がもう夢工房は、今年の4月にオープンした「がりばん楽校」(旧岡村恵次郎邸)で「ガリ版ワークショップ」を開催しています。

ガリ版の体験講座はこれまでに何回も開催しています。年賀状など、準備した下絵を上からなぞる形で、線で表して書き写すもので、ガリ版全盛期に目にした例えば学校のプリントのような仕上がりを体験するものです。

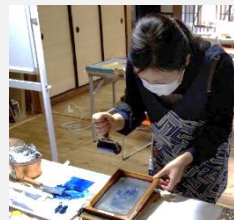
このワークショップは、「線」だけではなく「面」の表現も加わり、その面も1回の印刷で濃淡を表現できるというちょっと中身の濃い講座です。さらに、準備から片付けの手順も学びます。

講師は京都で活躍する若手ガリ版作家水口菜津子氏です。ガリ版をアート作品の作成ツールと考え、様々な技法を駆使し、数多くの作品を発表されています。受講の皆さんは、それぞれの作品に満足の様子でした。この講座は今年度、1月21日、2月18日にも開催予定です。

問合せは…がもう夢工房へ

(090-3268-3134 田中 携帯)

【(一社)がもう夢工房】



蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Email: gamomachiko@e-omi.ne.jp TEL/FAX: 0748-55-3030

←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

■蒲生地区の人口

(令和4年12月1日現在)

人口: 14,340人(+46)

男性: 7,141人(+39)

女性: 7,199人(+7)

世帯数: 5,524 (+64)

※()内は前月比